

社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会

新 潟 の 知 る う !



データから見た10のポイント

数字から
僕たちの暮らしを
見てみよう!

昔と今、
そして未来の
新潟ってどんな
かしら?

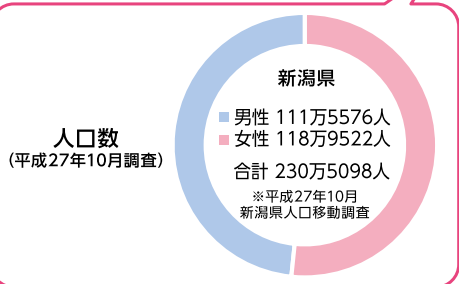
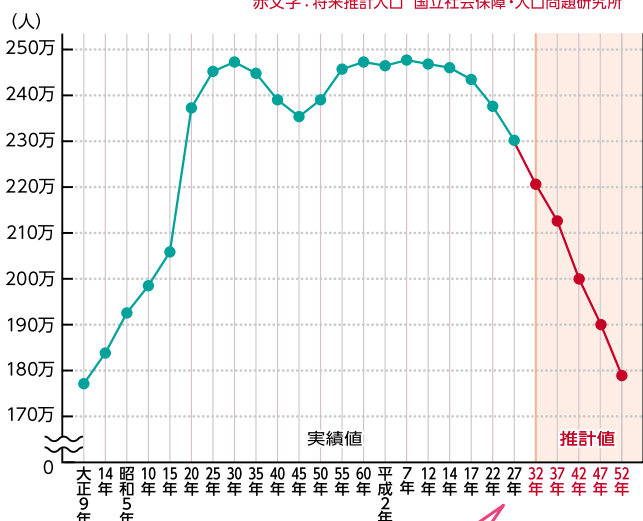
1 人口が減っている!?

新潟県の人口は平成9年をピークに減り続けています。今後も減少し続け、平成52年には179万人まで減少すると見込まれています。(国立社会保障・人口問題研究所調べ)



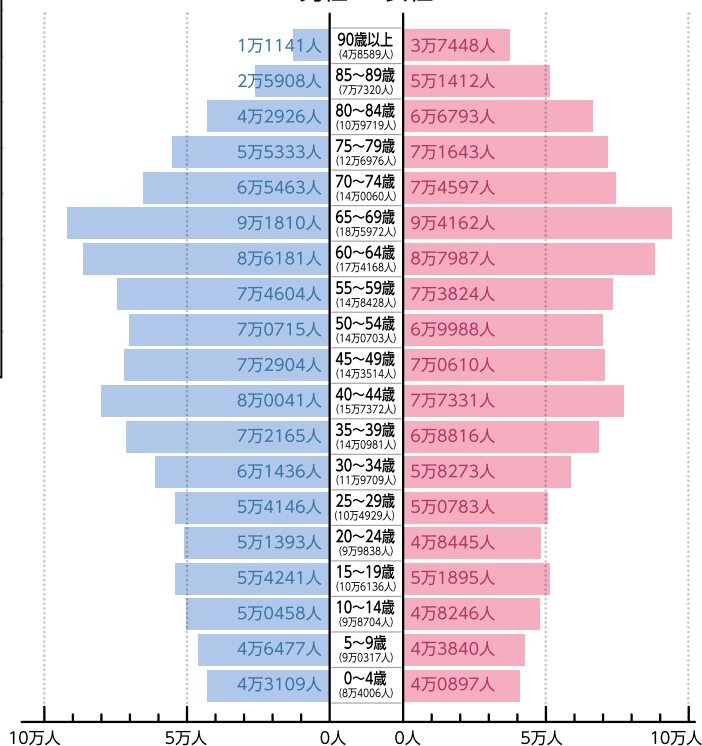
新潟県の人口推移

黒文字：実績値
赤文字：将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所



平成27年 年齢別人口ピラミッド【新潟県】

男性 女性



※国立社会保障・人口問題研究所 (平成25年 3月推計)

2 20年後の新潟の姿

年齢層を3つに分けてみると

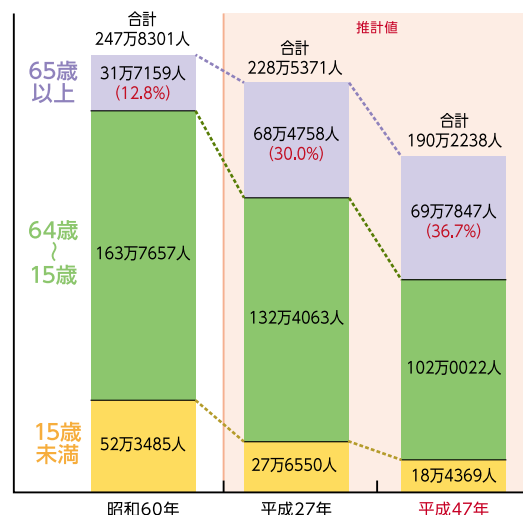
昭和60年と比べ、現在は、子供 (0歳~14歳) の割合は低く、高齢者 (65歳以上) は高くなっています。過去、現在、将来の年齢区分を並べると半世紀の人口構成の変化がよく分かります。

20年後の平成47年には、新潟県の人口は約39万人減少し、約190万人になると見込まれています。



新潟県の年齢別人口構成比較

■ 高齢者人口 (65歳以上) ※赤字は高齢化率
■ 働く人の人口 (15~64歳)
■ 年少人口 (15歳未満)



※昭和60年・平成27年は新潟県人口移動調査
平成27年は平成22年国勢調査人口を基に算出した推計人口
※平成47年は国立社会保障・人口問題研究所

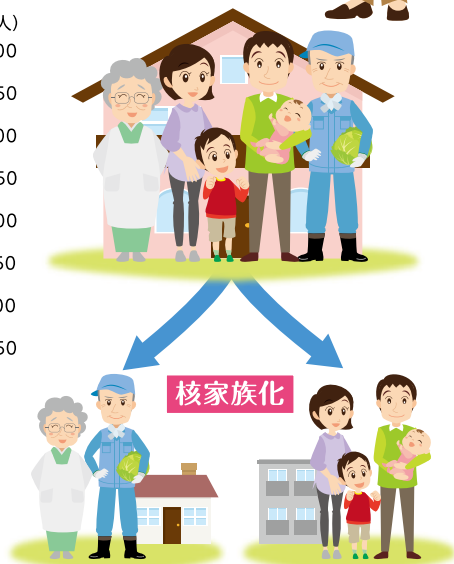
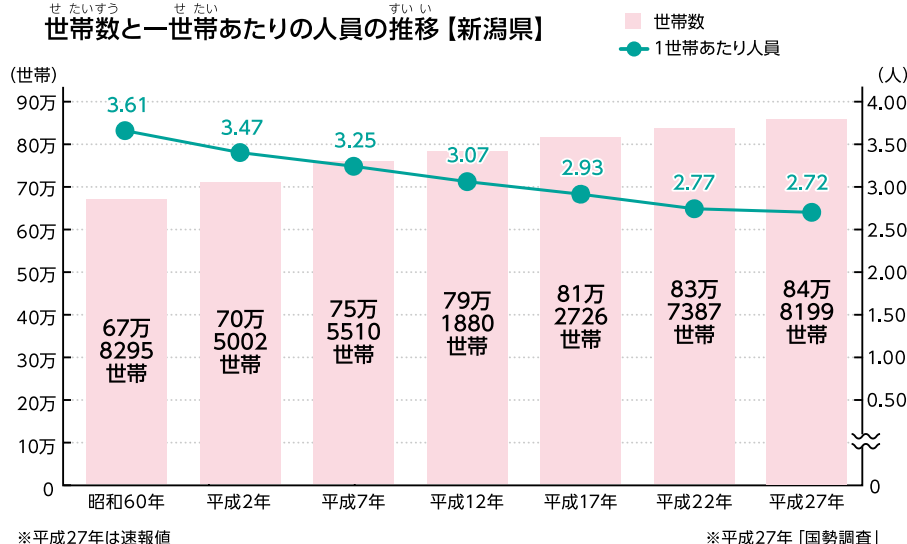
3 昔と今、家族の様子は変わっているの？

家庭では、核家族化が進み、1世帯あたりの家族数が減っています。
また、単身の世帯や高齢者のみの世帯が増えています。

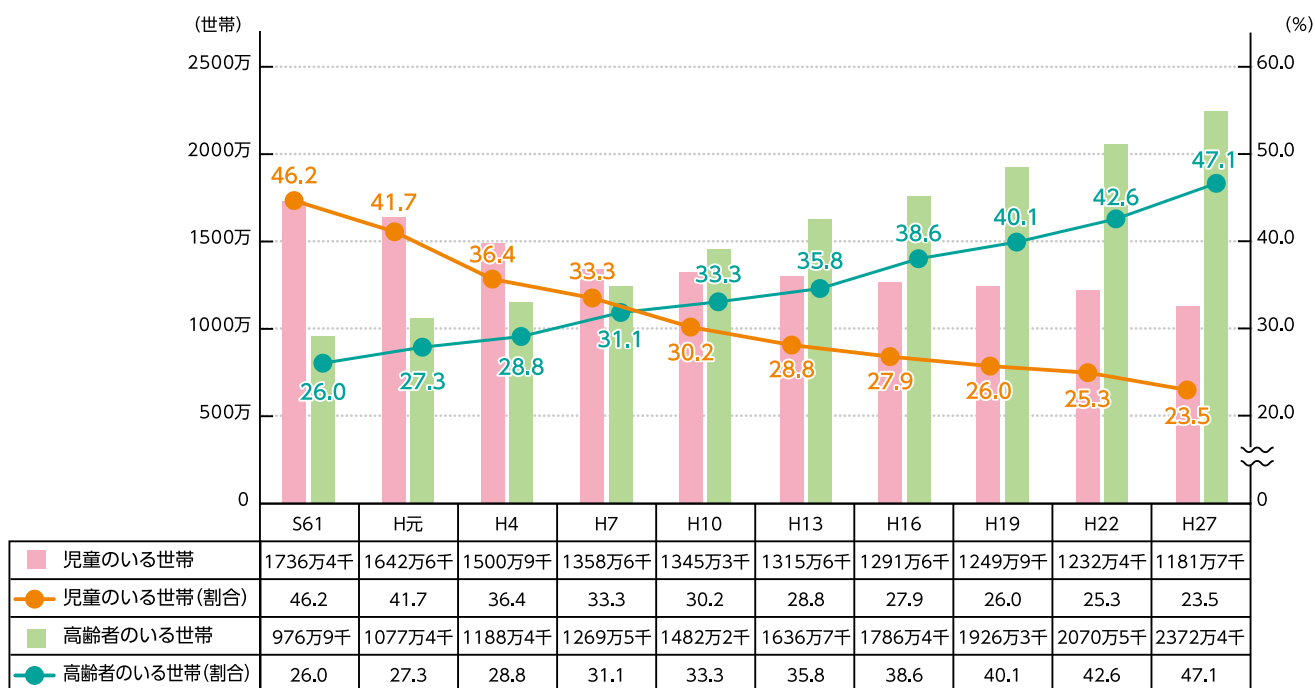
核家族は、
夫婦のみの世帯や
夫婦と子どもで
構成されている
家族のことね。

家族の変化

世帯数と一世帯あたりの人員の推移【新潟県】



全国の児童のいる世帯と高齢者のいる世帯の推移



これからの家族構成は、高齢者のみの世帯増加が見込まれています。

日々の暮らしについては、自立した暮らしを基本に、何かあった時の見守りや日常生活のちょっとしたサポートをどうするか、個人情報を守りつつ高齢者の孤立をどのように防ぐかなど、住み慣れた地域で長く暮らすための知恵を出していく必要があります。

4 赤ちゃんの誕生★ ～子どもの数が減っている～

新潟県では、晩婚化、未婚化、夫婦の持つ子供の数の減少などを背景に、子どもの生まれる数が徐々に減っています。

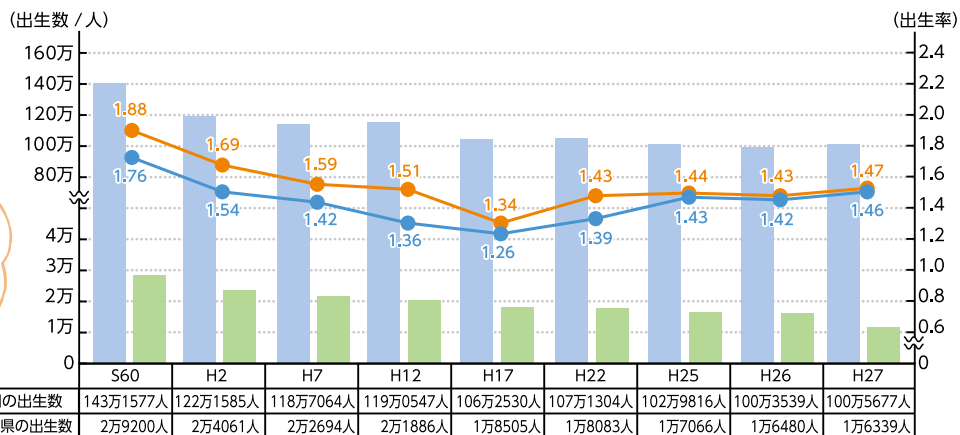


合計特殊出生率は、1人の女性が生涯に産む子供の数の平均を表す数値よ。

数値がおおよそ2.08人のとき、人口が増加も減少もせず、人口が一定に保たれるわ。



出生数と合計特殊出生率の推移



※厚生労働省「人口動態統計(H27.9)」 ※平成27年は概数

5 平均寿命と健康寿命とはどう違うの？

ある年齢の人々が平均してあとどれくらい生きられるか、その年数を「平均寿命」といいます。そして、健康で自立した生活を送ることができる期間を「健康寿命」とよびます。

新潟県の平均寿命と健康寿命の差は、男性で9歳、女性で13歳です。

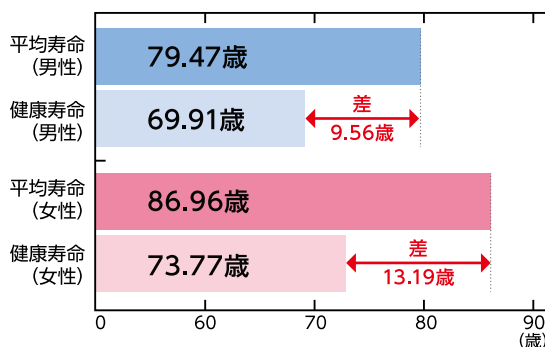
● 豆知識

100年前の日本人の平均寿命は40歳代でした。

30年以上も延びたことになりますね。



平成22年の新潟県の平均寿命と健康寿命



※平均寿命は、厚生労働省都道府県別生命表
※健康寿命は、厚生労働省科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」

平成26年度調査の新潟県の平均寿命

男性 80.37歳 女性 87.19歳

※平成26年簡易生命表

6 高齢社会って何だろう？

今の新潟県は、人口の約30%、約3.3人に1人が65歳以上の高齢者です。

高齢者の人口が全体の7%を超えると『高齢化社会』、14%を超えると『高齢社会』、21%を超えると『超高齢社会』といわれます。

▶たとえば、人口を100人として考えると…



新潟県は高齢化率が30%だから『超高齢社会』ということなんだね！

そのとおり！日本は世界で最初に『超高齢社会』を迎えたの!! 日本の高齢化への対応が各国から注目されているわ。



7 高齢化が急速に進んでいる!

急速な高齢化と少子化が同時にすすんでいます。

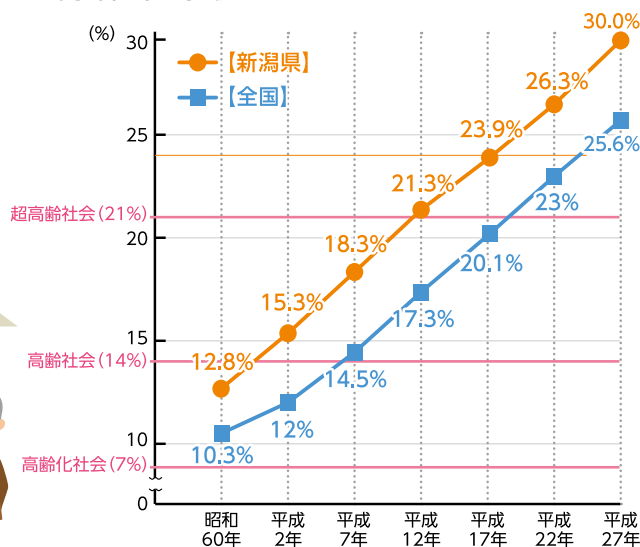
子どもが少なくなり、高齢者が増加すること
は、世の中の経済を支える現役世代（生産人口）の割合が減少することです。

▶新潟県の
高齢化率 30.0%
全国の25.6%より
かなり高め

※高齢化率は、人口に
占める高齢者の割合。



高齢化率の推移



※昭和60年～平成27年は総務省統計局「国勢調査」
※平成27年は速報値

今後急速に高齢化が進み、やがて、「1人の若者が1人の高齢者を支える」という社会が訪れることが予想されています。子育て支援や子ども支援など国では、支え手を増やす取り組みをしています。

昭和40年
9人で1人を支えているから
「**胴上げ型**」



65歳以上1人に対して
働く世代は9.1人

働く世代
1人の
負担(金額)
小

平成24年
3人で1人を支えているから
「**騎馬戦型**」



65歳以上1人に対して
働く世代は2.4人

働く世代
1人の
負担(金額)
中

平成62年
1人で1人を支える
「**肩車型**」

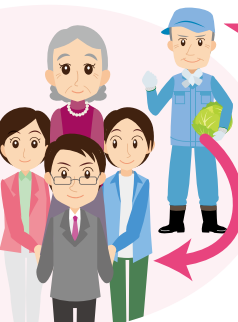


65歳以上1人に対して
働く世代は1.2人(推計)

働く世代
1人の
負担(金額)
大

負担を減らすためには

高齢者が
長く働ける
環境づくり



子ども・
子育て支援など
支え手を増やす
努力が必要



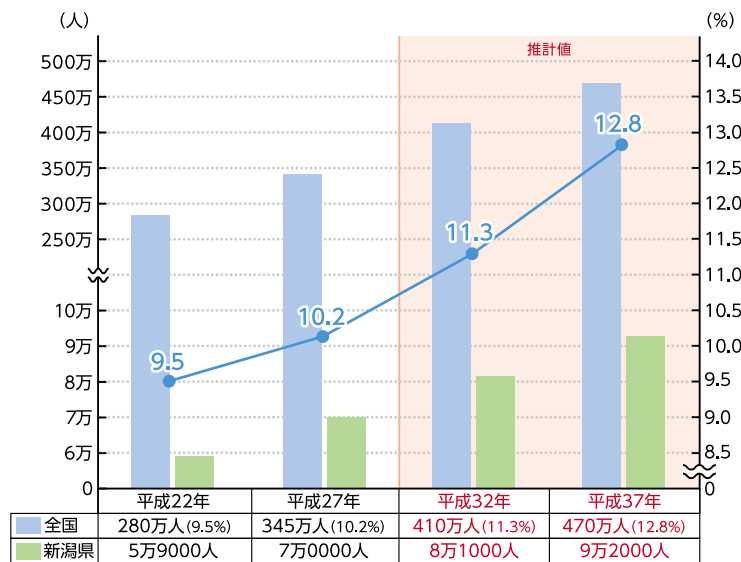
※厚生労働省調べ

8 認知症高齢者が増えているって本当？

認知症への関心が高まっています。認知症高齢者は年々増えていくと推計されています。

要介護（要支援）認定高齢者における認知症の方の推計数

● 全国の65歳以上人口比



(人)は65歳以上人口比

※H24推計値の出所「厚生労働省報道資料「認知症高齢者数について」(H24.8)

※新潟県数値は上記資料を基に新潟県福祉保健部高齢福祉保健課在宅福祉係にて推計



『認知症』ってどんな病気？

脳は、私たちのほとんどの活動をコントロールしている司令塔なの。脳が動かないと体も心も上手く動かないわ。

『認知症』は、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、脳の司令塔が動かなくなって障害が起こり、生活するのに困る状態が6か月以上続くと診断されるのよ。



認知症の人へは、どんなふうに接するといいのかな？



おどろかせない
認知症の人への対応の心得
“3つのない”

急がせない

自尊心を傷つけない



認知症の人への対応には、認知症について正しく理解していることが必要よ。偏見をもたず、認知症は自分たちの問題であると考えて、認知症の人を支援する姿勢が重要になるわよ。

認知症の人への対応 7つのポイント

- まずは見守る
- 声をかけるときは一人で
- 相手に目線を合わせて優しい口調で
- 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する
- 余裕を持って対応する
- 後ろから声をかけない
- おだやかに、はっきりした話し方で

※出典：全国キャラバン・メイト連絡協議会

▶小学生も養成講座を受けて 認知症サポーターに！

認知症サポーターは、講座で認知症について学び、できる範囲で認知症の人や家族を手助けする人のことをいいます。小学生も認知症の人やその家族の応援者になれます。

認知症サポーターには、「認知症の人を応援します」という意志を示す「目印」のオレンジリング(ブレスレット)が渡されるわよ。



※おたずねは
各市町村高齢福祉担当課へ

認知症サポーター数
(平成28年9月30日)

【新潟県内】 16万9743人
【全 国】 804万8676人

※全国キャラバン・メイト連絡協議会HPより

9 介護サービスはどういうもの？

介護サービスは、食事をしたり、入浴する時などに助けが必要となき、家や施設で、専門的に受けられるサービスのことです。

65歳以上の高齢者68万4758人のうち、概ね6人に1人が介護サービスを受けていますが、視点を変えれば、介護サービスを受けている高齢者は17%で、残りの83%は、介護の必要がないくらい元気で日々暮らしているとみることもできます。

高齢者すべてが介護を必要としているわけではありませんが、高齢者の増加に伴い、ふだんのくらしの中で支援を必要としている高齢者はますます増えていきます。

新潟県で介護サービスを受けている人数

施設	2万5778人
居宅	7万9693人
地域密着	1万3958人
合計	11万9429人

※厚生労働省:介護保険事業状況報告
(平成28年7月調査)

介護サービスにかかる
お金のほとんどは、
みんなが納めたお金
(保険料・税金)から
支払われているのよ。



10 人生の先輩(高齢者)の思いを知る!! ~新潟県高齢者基礎調査~

●調査期間:平成25.8.9~9.17 ●対象者:県内に居住する満65歳以上の男女個人 ●対象人数:3,500人 ●有効回収:2,312件 ●回収率:66.1% ●複数回答

喜びや生活の張り合いを感じるごと

▶子どもや孫の成長、家族との団らんが上位

- 1位 子どもや孫の成長……47.6% ■4位 趣味・娯楽……34.2%
- 2位 家族との団らん……40.3% ■5位 買い物……31.7%
- 3位 仲間との交流……37.1%

心配ごとや悩みごと

▶自分・家族の健康のことや、介護が必要な状態になることが上位

- 1位 自分・家族の健康のこと……51.3% ■3位 生活費など経済的なこと……23.3%
- 2位 寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること……40.2% ■4位 子どもや孫などの将来のこと……19.7%

今後行いたい活動

▶家の仕事(家事・自宅用の野菜づくりなど)が約5割

- 1位 家の仕事(家事・自給用の農作業など)……49.6% ■3位 健康維持のための活動・スポーツ……24.0%
- 2位 趣味・娯楽……36.4% ■4位 収入を得るための仕事……17.7%
- 5位 老人クラブの活動……9.5%

介護が必要になった場合の活動

▶自宅で家族の介護と介護サービスを組み合わせて介護を受けたいがトップ

- 1位 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい……24.7%
- 2位 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい……21.5%
- 3位 自宅で家族中心に介護を受けたい……11.9%
- 特別養護老人ホームなど施設で介護を受けたい……11.9%
- 分からない……11.9%

自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと

▶具合が悪くなったときに駆けつけてくれる
医療・看護体制が整っていることがトップ

- 1位 具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること……60.8%
- 2位 ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要ときに使えること……52.7%
- 3位 介護をしてくれる家族がいること……35.6%
- 4位 夜間の介護を安心して任せられるサービスが受けられること……32.1%



※新潟県福祉保健部高齢福祉保健課提供資料

11 新潟県社会福祉協議会ってどんなところ？

新潟県社会福祉協議会は、県民の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように福祉の関係者と一緒にさまざまな仕事をしています。

- 例えば
- ① 困りごとの相談に応じます
 - ② 福祉について情報を発信しています
 - ③ 福祉の職に就きたい人へ仕事を紹介します
 - ④ 生活に困っている人へ、生活をしていくうえで必要なお手伝いをしています

仕事の
一部を
ご紹介
します。



心配ごとや困りごとの相談はこちらへ

▶ 高齢者総合相談センター

高齢者やその家族の心配ごとや困りごとの相談に応じます。

高齢者相談実績

延べ 相談件数	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	1,579件	1,879件	1,868件

【☎025-285-4165】

福祉について調べたいときはこちらへ

▶ 新潟ユニゾンプラザ図書室

図書室にある図書・雑誌・新聞等は、誰でも自由に読むことができます。福祉や女性の社会問題などに関する図書を取りそろえています。



【新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ 2階】

12 福祉について聞きたい時はどうするの？

みなさんの住む市町村に社会福祉協議会があります。福祉に関すること、何でもたずねてみてください！

私の地域では、
福祉の
取り組みとして
どんなことを
しているの？



夏休みに
ボランティア
活動をして
みたいな！



新潟市社会福祉協議会 ☎025-243-4366

〒950-0909 新潟市中央区八千代1丁目3番1号 新潟市総合福祉会館内

長岡市社会福祉協議会 ☎0258-32-1442

〒940-0071 長岡市表町2丁目2番地21なおが町口御門 長岡市社会福祉センタートモシア

上越市社会福祉協議会 ☎025-526-1515

〒943-0892 上越市寺町2丁目20番1号 上越市福祉交流プラザ内

三条市社会福祉協議会 ☎0256-33-8511

〒955-0823 三条市東本成寺2番1号 三条市総合福祉センター内

柏崎市社会福祉協議会 ☎0257-22-1411

〒945-0045 柏崎市豊町3番59号 柏崎市総合福祉センター内

新発田市社会福祉協議会 ☎0254-23-1000

〒957-0054 新発田市本町4丁目16番83号 新発田市社会福祉センター内

小千谷市社会福祉協議会 ☎0258-83-2340

〒947-0035 小千谷市大字桜町5140番地 小千谷市総合福祉センターサンラックおぢや内

加茂市社会福祉協議会 ☎0256-52-6667

〒959-1392 加茂市幸町2丁目3番5号 加茂市役所内

十日町市社会福祉協議会 ☎025-750-5010

〒948-0082 十日町市本町2丁目226-1 十日町市市民交流センター

見附市社会福祉協議会 ☎0258-61-1352

〒954-0052 見附市学校町2丁目13番30号 見附市保健福祉センター内

村上市社会福祉協議会 ☎0254-53-2111

〒958-8501 村上市三之町1番1号 村上市役所内

燕市社会福祉協議会 ☎0256-78-7080

〒959-0231 燕市吉田日之出町1番1号 燕市民交流センター内

糸魚川市社会福祉協議会 ☎025-552-7700

〒941-0058 糸魚川市寺町4丁目3番1号 ふれあいセンタービーチホールまがたま内

妙高市社会福祉協議会 ☎0255-72-7660

〒944-0045 妙高市中町4番16号 妙高市いきいきプラザ3階

五泉市社会福祉協議会 ☎0250-41-1000

〒959-1825 五泉市太田1092番地1 五泉市福祉会館内

佐渡市社会福祉協議会 ☎0259-81-1155

〒952-0206 佐渡市畑野甲533

阿賀野市社会福祉協議会 ☎0250-67-9203

〒959-2123 阿賀野市姥ヶ橋669番地 阿賀野市役所京ヶ瀬支所内

魚沼市社会福祉協議会 ☎025-792-8191

〒946-0011 魚沼市小出島1240番地2 魚沼市小出ボランティアセンター内

南魚沼市社会福祉協議会 ☎025-773-6911

〒949-6636 南魚沼市小栗山303番地1 南魚沼市福祉センター内

胎内市社会福祉協議会 ☎0254-44-8682

〒959-2656 胎内市西本町11番地11号 ほっと HOT・中条内

聖籠町社会福祉協議会 ☎0254-27-6767

〒957-0117 北蒲原郡聖籠町大字諏訪山1560番地3 結いハート聖籠内

弥彦村社会福祉協議会 ☎0256-94-4551

〒959-0305 西蒲原郡弥彦村大字矢作4622番地

田上町社会福祉協議会 ☎0256-57-5877

〒959-1503 南蒲原郡田上町大字原ヶ崎新田3071番地

阿賀町社会福祉協議会 ☎0254-92-3088

〒959-4402 東蒲原郡阿賀町津川1664番地 阿賀町総合福祉保健センターやまぶきの里内

出雲崎町社会福祉協議会 ☎0258-41-7133

〒949-4352 三島郡出雲崎町大字大門394番地1 出雲崎町保健福祉総合センターふれあいの里内

湯沢町社会福祉協議会 ☎025-784-4111

〒949-6101 南魚沼郡湯沢町大字湯沢2877番地1 湯沢町総合福祉センター内

津南町社会福祉協議会 ☎025-765-3774

〒949-8201 中魚沼郡津南町大字下船渡成700番地1

刈羽村社会福祉協議会 ☎0257-45-2026

〒945-0307 刈羽郡刈羽村大字刈羽1431番地1 刈羽村老人福祉センターことぶき荘内

関川村社会福祉協議会 ☎0254-64-0111

〒959-3265 岩船郡関川村下関18番地52 関川村社会福祉センター内

粟島浦村社会福祉協議会 ☎0254-55-2111

〒958-0061 岩船郡粟島浦村字日ノ見山1513番地11

新潟県社会福祉協議会

新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ

電話／025-285-1400

Eメールアドレス／oasis@fukushiniigata.or.jp

ホームページ／http://www.fukushiniigata.or.jp/

発行
問合せ先

このパンフレットをきっかけに
福祉について考えてみませんか？
教材としてもぜひご活用ください。

